



木崎地区

伝統行事と
地域のつながり

木崎音頭まつり

地域の祭りや伝統行事が失われつつある中、木崎地区では毎年、「木崎音頭まつり」が開催されています。

この伝統行事を通じて、地域の絆が深まり、世代間の交流も深まっています。

「木崎音頭まつり」を地域の「お宝」としてご紹介します。



令和6年8月24日(土)、木崎小学校の校庭で第18回木崎音頭まつりが開催されました。

この日のために、木崎音頭保存会の指導のもと、6月から踊り、唄、太鼓、鐘(しょう)、横笛の5つのパートに分かれ、近隣の園児や木崎小学校の生徒が練習を重ねました。

当日はあいにくの雨でしたが、参加者は元気に自分の踊りや演奏を披露しました。

ムーミンかい

主催の木崎区長会、木崎音頭保存会、夢有民会の皆さんの熱意が、この伝統行事の継承を支え、地域と人とのつながりを強めていました。

太田市社会福祉協議会では、太田市全地区で「つながる通信」を発行しています。右のQRコードを読み取ると、これまでに発行された「つながる通信」をご覧いただけます。



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



木崎音頭保存会 会長 栗原知章さん

栗原さんは区長をされており、木崎郷土かるたの作成にも携わりました。

木崎音頭まつりが子どもたちの心に思い出として残ることを願っています。また、お囃子を聞いて、子どもたちがワクワクするようになってほしいともお話しいただきました。

木崎音頭を盛り上げて
いる皆さんのご紹介

ムーミンかい 夢有民会の皆さん

「夢有民会」は、木崎中学校の同級生たちが同窓会をきっかけに、木崎音頭の復活を目指して結成されました。

会の名前は、昭和63年卒業から「6（ムー）3（ミン）」という数字に由来しています。

皆さんは小学生の頃、授業で木崎音頭を練習していたそうですが、現在ではその機会が失われています。この伝統行事を次世代に継承したいとお話しいただきました。



唄室田優音(うた)さん
(小6)

「緊張しましたが、皆に上手だったと褒めてもらい嬉しかったです。」



踊り村上日彩(ひいろ)さん(小1)

「毎回練習を楽しみ、
当日も楽しく踊れま
した」

参加された方のお話

まとめ

木崎音頭まつりは、夢有民会と木崎音頭保存会が主催し、第1回から第10回までは木崎幼稚園で開催されました。

第11回以降は会場を木崎小学校に移し、木崎区長会も加わって、地域全体で伝統行事を継承しています。

このまつりを通じて、**地域が一体となり、伝統を大切にしながら未来へとつなげています。**

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係 〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229